

令和8年 秋季火災予防広報紙

まとい



令和8年11月1日

第238号

編集 桑名市消防本部予防課
発行 桑名防火協会
桑名危険物安全協会
桑名市大山田1丁目9番地
☎(FAX) 0594-86-7494



令和8年度 桑名市消防本部 水難救助隊 「長良川河口堰」付近 訓練の様子
今年度も全国各地で水難事故が多数発生しています。
桑名市消防本部はその備えのため、年12回水難救助訓練を実施しています。

秋の火災予防運動

「令和8年秋季全国火災予防運動」
令和8年11月9日(月)から11月15日(日)まで

2026年度全国統一防火標語

「火の確認 いい日を支える いい習慣」



令和8年7月28日発生の令和8年熊本地震によりお亡くなりになられた方々に哀悼の意を表するとともに、被災された方々、その家族及び関係者の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

また、被災者の救済と被災地の復興支援のため尽力されている関係機関の方々に敬意を表します。

防火ポスター入選作品 決定

最優秀作品



桑名市長賞
光陵中学校3年
碓田 真夕さん



いなべ市長賞
員弁中学校1年
寛下 心琴さん



いなべ市長賞
藤原小学校5年
三輪 莉衣沙さん



桑名市長賞
在良小学校6年
伊藤 真穂さん



東員町長賞
東員第二中学校3年
植木 成音さん



東員町長賞
稲部小学校5年
岩村 すずさん



木曽岬町長賞
木曽岬中学校3年
四谷 玲悟さん



木曽岬町長賞
木曽岬小学校6年
服部 紗奈さん



◆審査会の様子◆

桑名市消防本部では、毎年火災予防啓発事業の一環として、管内小・中学校の児童、生徒を対象に防火ポスターを募集しています。今年度は、52校1928名の皆さんから、令和8年度全国統一防火標語「火の確認 いい日を支える いい習慣」をテーマに応募いただきました。

未来の安全安心な生活を守るためには、「この瞬間の火の用心が大切である」ということを訴える優秀作品が集まりました。

審査会は令和8年9月25日（金）桑名市消防本部で行われ76点が入選し、次の皆さんが特別賞に選ばれました。また、最優秀には、光陵中学校3年 碓田 真夕さんの作品が選ばれ、街頭啓発用防火ポスターとして管内各所の掲示板や事業所等に掲示し、火災予防啓発に活用させていただきます。

入賞おめでとうございます！

桑名防火協会長賞

【小学校の部】

日進小学校5年	藤井 優光さん
員弁東小学校5年	日下部葉里さん
木曽岬小学校6年	名合陽奈子さん
三和小学校5年	平川 姫翠さん

【中学校の部】

明正中学校2年	後藤 美杏さん
藤原中学校1年	藤田 莉桜さん
木曽岬中学校1年	伊藤 美遼さん
東員第二中学校1年	岡本 七那さん

消防長賞

【小学校の部】

太山田南小学校5年	森本かのこさん
三里小学校5年	鈴木 愛来さん
木曽岬小学校6年	カゲツエラン アンジヤさん
笹尾東小学校6年	本間 琴音さん

【中学校の部】

成徳中学校3年	矢野 巴菜さん
大安中学校3年	山下 華央さん
木曽岬中学校2年	黒宮 翠久さん
東員第一中学校2年	藤谷 有咲さん

防火ポスター展のご案内

入選作品76点は、火災予防運動啓発活動として、次の日程で「防火ポスター展」で展示します。

11月6日（金）～11月15日（日）イオンモール桑名
11月16日（月）～11月29日（日）イオンモール東員

令和8年度 「防火・防災フェア開催」 みなさんご参加ください。

イオンモール桑名において、「防火・防災 2026 in 桑名」を開催します。

令和8年11月7日(土) 10:00～15:00 雨天決行

この催しは、市民の皆さんに対して、火災予防思想の普及と高揚を図り、住宅における火災の発生を防止することを目的としています。

イベントは、消防車両・自衛隊車両・照明車・電気自動車の展示、ミニ防火衣を着て記念撮影、災害時の救助隊による活動を披露(デモンストレーション)、心肺蘇生法の実演・体験、住宅用火災警報器(取付・点検)支援の受付など様々な展示・体験を予定しています。

ぜひ、ご参加ください。



令和8年度 「防火・防災管理者講習会」の開催案内

一般財団法人日本防火・防災協会が開催

●講習会会場

桑名市消防本部 2階会議室(桑名市大山田1丁目9番地クワナビスタ内)

●講習日程

令和9年2月4日(木)～5日(金) 甲乙種防火管理者講習同時開催(乙種は2月4日(木)のみ)

申込期間 令和8年12月24日(木)～令和9年1月6日(水)

令和9年2月12日(金) 防火・防災管理者講習(再講習)

申込期間 令和9年1月7日(木)～令和9年1月20日(水)

令和9年2月25日(木)～26日(金) 防火・防災管理者講習(新規)

申込期間 令和9年1月22日(金)～令和9年2月4日(木)

●申込方法

一般財団法人日本防火・防災協会ホームページ又はQRコードからお申込みください。

(URL) <https://www.nbouka.com/>

*電話での申込は実施していません。

*講習日・募集期間はあくまで予定、必ず一般財団法人日本防火・防災協会のホームページでご確認ください。

QRコード



令和8年度 「桑名防火協会 視察研修」

桑名防火協会は令和8年7月16日、17日の2日間、甲信越地方(山梨県)への視察研修を行いました。初日は山梨県立防災安全センターで、富士山噴火及びその地方の防災行政について「センター長」から90分間の映像なしでの貴重な講話をお聞きすることが出来ました。

その後、過去の地震を疑似体験できる地震体験機に乗車させていただき疑似地震を経験し、煙体験コーナーでは過去の災害経験談を踏まえ貴重なお話を聞くことが出来ました。

2日目は、サントリー白州工場を見学し、大規模工場が自然あふれる地域で共存し、大自然と一体感ある企業工場群を視察することが出来ました。

富士山噴火、首都直下型地震、南海トラフ地震など、自然災害の脅威に決して抗うことはできないものの、山梨県立防災安全センター長がお話されていた「富士山噴火など」予想出来る災害は予想を前提とした行動、「南海トラフ地震など予想が出来ないものは事前の備えがすべて」のお話から出来る限りの防災・減災対策の必要性を痛感することができ、あらためて、防災の基本に立ち戻ることができ、非常に良い視察研修となりました。



山梨県立防災安全センター前にて



90分間 センター長からの講義



過去の地震を疑似体験できる地震体験機

桑名市消防本部 日勤「救急隊」スタート (2026.5～)

近年高齢化等の社会情勢の変化により全国的に救急搬送件数が増加しています。

桑名市消防本部でも昨年(2025年)過去最多の救急出場件数になりました。今後もさらなる高齢化により2035年まで増加することが予測されます。また救急出場件数が増加することにより、救急出場が重複することで、救急車が到着する時間も今まで以上に長くなることが予想されます。

こういった状況を踏まえ、桑名市消防本部では日勤救急隊の運用をスタートしました。

日勤救急隊は救急要請の多い平日の昼間に運用し、比較的搬送時間が長くなる「病院から病院」への搬送(転院搬送)に特化することで、桑名市消防本部管内に救急車が不在にならないようにすることを目的としています。これにより少しでも救急車が災害現場への到着時間を短くし、増加する救急需要に対応していきたいと考えています。

桑名市消防本部では管内市町民の皆様へ一刻も「早く救急車」をお届けできるように今後も取り組んでまいります。



桑名市消防本部 災害現場に「冷却バス導入」 (2026.7～)

桑名市においても今年の7月に最高気温40.8℃という観測史上最高気温を記録するなど、酷暑下での消防活動は苛烈を極めています。こうした状況を踏まえ、桑名市消防本部では今年度、現場での熱中症対策の強化を目的として、新たに「冷却バス(アイスバス)」を導入・配備しました。

冷却バスは、夏の暑い時期や長時間の活動時、隊員が体調の異変を感じる前に速やかに身体(特に深部体温)を冷却するために活用します。現場到着後、指揮車に積載されたカーサイドタープや目隠し用スクリーンを迅速に展開し、日陰のプライベートな休息スペースを確保。そこに冷却バス(水槽)を設置し、消火栓等の水を利用し、隊員が浸かることで極めて効率的に体温を下げる仕組みです。

桑名市消防本部では2基導入しております。(桑名・木曽岬 及び いなべ・東員にそれぞれ1基ずつ導入)

多様な災害現場において、必要時に即座に対応できる運用体制を整え、隊員の安全を守り、地域住民の安全・安心な暮らしを守ることを願い、今後も現場隊員の負担軽減と安全管理を徹底し、万全の態勢で各種災害に臨んでいます。

